



市章

# 大津市公報

平成25年6月1日  
号外(第42号)

発行所 大津市役所  
発行人 大津市  
毎月1日、15日(休日の場合は翌日)発行

## 目 次

### 告 示

138 平成24年度下半期の大津市の水道事業、下水道事業、ガス事業、病院事業及び介護老人保健施設事業の業務状況の公表について..... 1

## 告 示

### 大津市告示第138号

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第40条の2第1項の規定により、平成24年10月1日から平成25年3月31日までの大津市の水道事業、下水道事業、ガス事業、病院事業及び介護老人保健施設事業の業務の状況を次のとおり公表する。

平成25年6月1日

大津市長 越 直 美

### 第1 水道事業

#### 1 事業の概況

##### 総括事項

##### (業務状況)

平成24年度下半期の給水戸数は14万5,451戸(対前年同期比1.15%増)、給水量は1,986万3,671m<sup>3</sup>(対前年同期比0.77%減)となっており、給水収益は27億2,124万円(対前年同期比1.29%減)となっています。

##### (建設、改良・維持管理)

平成24年度の水道事業は、昨年度見直しを行った「結の湖都・水道ビジョン」(大津市水道ビジョン・重点実行計画)後期計画(平成24年度から平成27年度まで)に基づき、拡張・改良事業を推進しています。

拡張事業では、今年度新たに葛川地区簡易水道の上水道への統合整備工事に着手し、平成28年度統合完了を目指します。また、柳が崎から膳所浄水場までの間の浄水場連絡管整備については、新たな区間に着手しました。そして、昨年度から実施している瀬田公園配水池や浄水管理センターの建設については、精力的に推進しています。

改良事業では、健全管路の確保を図り、水の安定供給と漏水防止に努めるため、老朽铸铁管や鉛給水管の布設替工事を計画的に実施しました。また、老朽送水管の布設替事業として、今年度から膳所浄水場の重要管路である茶臼山配水池への送水管整備に着手しました。

その他、24時間常駐体制のもと、修繕処理等を行いました。

また、平成25年3月には「大津市水道事業アセットマネジメント」を策定し、将来の更新需要と財政見直しを検証しました。

##### (経理状況)

平成24年度下半期の収益総額は、前年同期と比較して1,486万円(0.47%)増加し、31億6,256万円となりました。一方、費用総額は9,089万円(2.65%)減少して33億4,478万円となりました。この結果、当期の収支は、差引き1億8,222万円の純損失となりました。

##### 業務実績

区 分	単位	平成24年度 下 半 期	平成23年度 下 半 期	比 較 増 減	伸 び 率 (%)
期 末 給 水 戸 数	戸	145,451	143,801	1,650	1.15
期 間 給 水 量	m <sup>3</sup>	19,863,671	20,018,768	155,097	0.77
一 日 平 均 給 水 量	m <sup>3</sup>	109,141	109,392	251	0.23

給 水 収 益	円	2,721,242,367	2,756,855,331	35,612,964	1.29
受 託 工 事 収 益	円	13,090,800	10,982,760	2,108,040	19.19
そ の 他 収 益	円	428,230,288	379,863,656	48,366,632	12.73
総 収 益	円	3,162,563,455	3,147,701,747	14,861,708	0.47
総 費 用	円	3,344,781,194	3,435,668,442	90,887,248	2.65

文中の金額などは、万円単位で表示し、単位未満を四捨五入したため、計算が一致しない場合があります。

## 2 経理の状況

## 損益計算書

## ア 下期

## 損 益 計 算 書

平成24年10月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
上水道事業収益	( 2,720,757,382)	上水道事業費用	( 3,028,918,660)
給水収益	2,718,281,982	浄水費	535,521,805
その他営業収益	2,475,400	配水費	268,064,360
簡易水道事業収益	( 2,960,385)	漏水対策費	68,684,748
給水収益	2,960,385	給水費	206,666,098
受託工事収益	( 13,090,800)	業務費	186,649,419
受託工事収益	13,090,800	総係費	275,058,558
営業外収益	( 359,731,751)	減価償却費	1,208,588,941
受取利息	680,133	資産減耗費	279,684,731
雑収益	115,508,437	簡易水道事業費用	( 18,852,073)
繰入金	23,563,181	維持管理費	10,443,190
加入金	119,980,000	減価償却費	8,377,346
修繕引当金戻入益	100,000,000	資産減耗費	31,537
特別利益	( 66,023,137)	受託工事費用	( 23,222,434)
固定資産売却益	50,023,137	受託工事費	23,222,434
過年度損益修正益	16,000,000	営業外費用	( 250,313,951)
		支払利息及び企業債取扱諸費	240,422,325
		雑支出	9,891,626
		特別損失	( 23,474,076)
		固定資産売却損	15,364,011
		過年度損益修正損	8,110,065
		当期純損失	( 182,217,739)
計	3,162,563,455	計	3,162,563,455

## イ 通期

## 損 益 計 算 書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
上水道事業収益	( 5,541,332,247)	上水道事業費用	( 5,266,444,042)

給水収益	5,536,256,847	浄水費	918,180,053
その他営業収益	5,075,400	配水費	424,837,412
簡易水道事業収益	( 6,072,184)	漏水対策費	107,906,968
給水収益	6,072,184	給水費	365,475,532
受託工事収益	( 26,855,520)	業務費	343,639,538
受託工事収益	26,855,520	総係費	393,601,867
営業外収益	( 616,075,360)	減価償却費	2,431,502,941
受取利息	1,105,437	資産減耗費	281,299,731
雑収益	201,768,757	簡易水道事業費用	( 35,585,538)
繰入金	46,311,166	維持管理費	18,450,655
加入金	266,890,000	減価償却費	17,103,346
修繕引当金戻入益	100,000,000	資産減耗費	31,537
特別利益	( 66,023,137)	受託工事費用	( 45,772,153)
固定資産売却益	50,023,137	受託工事費	45,772,153
過年度損益修正益	16,000,000	営業外費用	( 513,054,334)
		支払利息及び企業債取扱諸費	489,298,987
		雑支出	23,755,347
		特別損失	( 23,474,076)
		固定資産売却損	15,364,011
		過年度損益修正損	8,110,065
		当期純利益	( 372,028,305)
計	6,256,358,448	計	6,256,358,448

貸借対照表

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	[ 62,818,479,241 ]	固定負債	[ 346,668,809 ]
有形固定資産	( 62,747,805,431 )	引当金	343,724,342
土地	4,069,571,627	企業債	2,944,467
建物	3,104,882,977	流動負債	[ 2,140,372,592 ]
構築物	78,426,608,734	未払金	1,644,829,243
機械及び装置	17,076,545,147	未払費用	9,092,729
車両運搬具	73,198,371	前受金	437,138,935
工具器具及び備品	291,521,883	その他流動負債	49,311,685
減価償却累計額	41,842,003,241	資本金	[ 31,530,320,969 ]
建設仮勘定	1,547,479,933	自己資本金	10,663,589,876
無形固定資産	( 65,073,810 )	借入資本金	20,866,731,093
庁舎使用権	46,939,953	剰余金	[ 32,281,649,713 ]
電話加入権	5,807,699	資本剰余金	( 31,701,269,131 )
施設利用権	12,066,558	利益剰余金	( 580,380,582 )
預託金	259,600	利益積立金	208,352,277
投資	( 5,600,000 )	当年度未処分利益剰余金	372,028,305
その他投資	5,600,000		
流動資産	[ 3,480,532,842 ]		
現金・預金	2,814,963,356		
未収金	633,897,288		
貯蔵品	29,797,198		
その他流動資産	1,875,000		

計	66,299,012,083	計	66,299,012,083
---	----------------	---	----------------

企業債及び一時借入金

企業債総額は、平成24年度末現在次のとおりです。

(単位：円)

借入先	企業債未償還残高
財務省	7,590,899,051
地方公共団体金融機構	11,956,364,381
(株)滋賀銀行	925,512,128
京都信用金庫	396,900,000
計	20,869,675,560

一時借入金は、平成24年度末現在ありません。

### 3 平成25年度予算の概要及び経営方針

#### 予算の概要

平成25年度の収益的収入予定額は、62億3,991万円、同支出予定額は60億5,675万円です。

収入の主なものは、給水収益57億1,426万円(年間総給水量4,289万 $m^3$ )、加入金2億2,095万円、受託工事収益3,554万円で、支出の主なものは、浄水費10億3,647万円、配水費4億3,993万円です。

一方、資本的収入予定額は、28億5,739万円、同支出予定額は53億2,498万円となっており、収入の主なものは、企業債21億5,000万円、支出の主なものは、建設改良費41億2,556万円です。

#### 経営の方針

水道事業については、平成23年度に大津市の水道事業の将来像とその実現のための基本方針をまとめた「結の湖都・水道ビジョン」(平成20年策定)の重点実行計画の前期4年間(平成20年度から平成23年度まで)を検証し、後期計画(平成24年度から平成27年度まで)の見直しを行い、「第1期大津市(水道事業)中期経営計画」を策定しました。

しかしながら、依然として節水意識の高まりや生活様式の変化等により、平成9年度以降、給水戸数は伸びているものの一戸当たりの給水量は減少を続けています。また、市内企業の業績不振や専用水道、地下水利用が進んでいること等から工業系の給水量の減少は深刻です。こうした予想を上回る厳しい経営状況を踏まえ「大津市水道ビジョン・重点実行計画」「第1期中期経営計画」については、随時、財政状況を勘案しながら、事業計画の見直しを加え、計画的かつ効率的な事業推進に努めていきます。

## 第2 下水道事業

### 1 事業の概況

#### 総括事項

##### (業務状況)

下水道事業では、平成22年4月から地方公営企業法全部適用を行い、会計方式を官庁会計方式から、企業会計方式に移行し、経営内容の明確化と透明性の向上に努めました。統合3年目である平成24年度も、引き続き水道、ガス事業との組織統合を通じたスケールメリットを活かし、スリムな組織体制のもと事業の推進に努めました。

平成24年度下半期の調定件数は74万6,537件(対前年同期比2.62%増)、期間有収水量は1,855万9,745 $m^3$ (対前年同期比1.08%増)となっており、また、下水道使用料は34億311万円(対前年同期比0.65%増)となっています。

##### (建設、改良・維持管理)

水環境の保全対策では、合流式下水道改善事業として、合流改善貯留管渠建設工事(大津工区)を引き続き施工し、瀬田浦クリークの水質改善に向けて水質浄化施設の設計を実施しています。

また、地震対策事業として、平成20年度に策定した「大津市下水道地震対策緊急整備計画」に基づき各施設の耐震化対策を図っています。

その他、下水道雨水基本計画に基づく洪水対策の推進、汚泥処理施設の改築更新、下水道普及率の向上を目指し未整備地区の污水管渠整備等を行っています。

##### (経理状況)

平成24年度下半期の収益総額は、前年同期と比較して4億2,606万円(7.25%)減少し、54億5,132

万円となりました。一方、費用総額は6億4,802万円(13.04%)増加して56億1,804万円となりました。この結果、当期の収支は、差引き1億6,673万円の純損失を計上しました。

業務実績

区 分	単位	平成24年度 下半期	平成23年度 下半期	比較増減	伸び率(%)
調 定 件 数	件	746,537	727,446	19,091	2.62
期 間 有 収 水 量	m <sup>3</sup>	18,559,745	18,360,956	198,789	1.08
一 日 平 均 有 収 水 量	m <sup>3</sup>	101,977	100,333	1,644	1.64
下 水 道 使 用 料	円	3,403,113,099	3,381,058,990	22,054,109	0.65
そ の 他 収 益	円	2,048,204,170	2,496,320,342	448,116,172	17.95
総 収 益	円	5,451,317,269	5,877,379,332	426,062,063	7.25
総 費 用	円	5,618,043,878	4,970,021,951	648,021,927	13.04

文中の金額などは、万円単位で表示し、単位未満を四捨五入したため、計算が一致しない場合があります。

2 経理の状況

損益計算書

ア 下期

損 益 計 算 書

平成24年10月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	( 3,644,209,467)	営 業 費 用	( 4,778,243,049)
下 水 道 使 用 料	3,403,113,099	ポ ン プ 場 費	75,848,686
雨 水 処 理 負 担 金	240,986,385	処 理 場 費	17,026,228
そ の 他 営 業 収 益	109,983	流 域 下 水 道 管 理 費	1,009,522,734
営 業 外 収 益	( 1,806,845,393)	業 務 費	268,796,996
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,104,487	総 係 費	99,465,639
他 会 計 負 担 金	1,540,844,504	減 価 償 却 費	1,881,382,739
他 会 計 補 助 金	132,491,856	資 産 減 耗 費	832,875,167
国 県 等 補 助 金	73,979,650	そ の 他 営 業 費 用	596,000
雑 収 益	58,424,896	管 渠 維 持 管 理 費(汚 水)	118,991,488
特 別 利 益	( 262,409)	管 渠 維 持 管 理 費(雨 水)	34,187,073
固 定 資 産 売 却 益	262,409	終 末 処 理 場 費	429,931,668
		汚 泥 焼 却 施 設 管 理 運 営 費	9,618,631
		営 業 外 費 用	( 835,709,831)
		支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	808,870,357
		雑 支 出	26,839,474
		特 別 損 失	( 4,090,998)
		固 定 資 産 売 却 損	166,228
		過 年 度 損 益 修 正 損	3,924,770
		当 期 純 損 失	( 166,726,609)
計	5,451,317,269	計	5,451,317,269

イ 通期

損 益 計 算 書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	( 7,220,657,486)	営 業 費 用	( 7,803,799,027)
下 水 道 使 用 料	6,815,524,868	ポ ン プ 場 費	113,625,642
雨 水 処 理 負 担 金	404,952,385	処 理 場 費	33,434,023
そ の 他 営 業 収 益	180,233	流 域 下 水 道 管 理 費	1,535,633,401
営 業 外 収 益	( 3,196,447,705)	業 務 費	330,680,845
受 取 利 息 及 び 配 当 金	3,435,915	総 係 費	170,741,658
他 会 計 負 担 金	2,916,147,504	減 価 償 却 費	3,862,837,739
他 会 計 補 助 金	132,491,856	資 産 減 耗 費	886,595,167
国 県 等 補 助 金	73,979,650	そ の 他 営 業 費 用	2,156,400
雑 収 益	70,392,780	管 渠 維 持 管 理 費(汚 水)	175,593,787
特 別 利 益	( 266,725)	管 渠 維 持 管 理 費(雨 水)	35,604,775
固 定 資 産 売 却 益	266,725	終 末 処 理 場 管 理 費	646,627,958
		汚 泥 焼 却 施 設 管 理 運 営 費	10,267,632
		営 業 外 費 用	( 1,671,580,189)
		支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	1,644,740,615
		雑 支 出	26,839,574
		特 別 損 失	( 4,090,998)
		固 定 資 産 売 却 損	166,228
		過 年 度 損 益 修 正 損	3,924,770
		当 期 純 利 益	( 937,901,702)
計	10,417,371,916	計	10,417,371,916

貸借対照表

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	[ 146,072,047,555]	固 定 負 債	[ 508,032,552 ]
有 形 固 定 資 産	( 137,584,814,648 )	企 業 債	432,814,556
土 地	1,227,312,296	引 当 金	75,217,996
建 物	1,599,645,664	流 動 負 債	[ 2,379,969,694 ]
構 築 物	129,913,483,604	未 払 金	2,278,869,324
機 械 及 び 装 置	8,125,064,811	未 払 費 用	76,577,510
車 輦 及 び 運 搬 具	5,467,556	前 受 金	216,156
工 具、器 具 及 び 備 品	3,194,410	そ の 他 流 動 負 債	24,306,704
減 価 償 却 累 計 額	10,804,179,677	資 本 金	[ 79,720,231,948 ]
建 設 仮 勘 定	7,514,825,984	自 己 資 本 金	14,769,581,139
無 形 固 定 資 産	( 8,468,620,907 )	借 入 資 本 金	64,950,650,809
施 設 利 用 権	8,468,591,977	剰 余 金	[ 70,223,867,579 ]
地 上 権	270	資 本 剰 余 金	( 69,285,965,877 )
そ の 他 無 形 固 定 資 産	28,660	利 益 剰 余 金	( 937,901,702 )
投 資	( 18,612,000 )	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	937,901,702
流 動 資 産	[ 6,760,054,218 ]		
現 金 預 金	6,182,679,422		
未 収 金	575,499,796		
そ の 他 流 動 資 産	1,875,000		
計	152,832,101,773	計	152,832,101,773

企業債及び一時借入金  
 企業債総額は、平成24年度末現在次のとおりです。

(単位：円)

借 入 先	企 業 債 未 償 還 残 高
財 務 省	27,159,908,657
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	4,944,520,644
地方公共団体金融機構	26,481,863,525
(株) 滋 賀 銀 行	3,023,283,323
(株) 京 都 銀 行	1,023,457,341
京 都 中 央 信 用 金 庫	1,492,577,306
京 都 信 用 金 庫	86,722,632
レーク大津農業協同組合	406,884,750
近 畿 労 働 金 庫	737,580,522
滋 賀 県	26,666,665
計	65,383,465,365

一時借入金は、平成24年度末現在ありません。

3 平成25年度予算の概要及び経営方針

予算の概要

平成25年度の収益的収入予定額は、105億8,045万円、同支出予定額は95億5,677万円です。

収入の主なものは、下水道使用料71億3,845万円(年間総処理水量4,769万<sup>3</sup>m)で、支出の主なものは、流域下水道管理費17億7,335万円です。

一方、資本的収入予定額は、45億952万円、同支出予定額は102億2,807万円となっており、収入の主なものは、企業債21億280万円、支出の主なものは、建設改良費42億2,511万円です。

経営の方針

下水道事業においては、平成24年度で満了した「大津市下水道事業経営計画」を継承する計画として、平成25年度から平成28年度までを期間とする「第 期大津市(下水道事業)中期経営計画」を策定しました。今後は、事業経営計画に基づく施策の円滑な推進を図り、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質保全に努め、安全かつ快適な生活の実現を目指し事業に取り組んでいきます。

また、経営面については、普及率と水洗化率が高い水準を維持する中で、使用者の節水傾向が定着してきたため、有収水量の今後の伸びは期待できません。今後は、社会情勢や財政状況を勘案し、随時経営計画の見直しを加えながら、効率的な業務執行と経費の節減を図り、健全経営の維持に努めます。

第3 ガス事業

1 事業の概況

総括事項

(業務状況)

平成24年度下半期の供給戸数は94,425戸(対前年同期比0.14%増)、販売量は9,290万<sup>3</sup>m(対前年同期比2.99%減)となりました。また、ガス売上は88億3,232万円(対前年同期比0.18%減)、受注工事収益は1億3,312万円(対前年同期比14.02%減)となりました。

(建設・改良)

拡張事業については、市北部及び南部地区において、供給区域内の未供給地区に対して導管網の整備を図りました。

改良事業については、都市ガスの長期安定供給を図るため、経年管の布設替え、耐震性ガス導管網の整備を引き続き行い、ガス漏れの予防保全、災害に強いガス設備の整備に努めています。

保安対策については、ガス設備安全点検及びガス機器の安全使用の周知、安全装置付機器への取替え促進を実施したほか、24時間常駐体制のもと、修繕処理等を行うとともに、ガス漏れ、火災発生時に緊

急出勤を行い、二次災害の防止に努めました。

(経理状況)

平成24年度下半期の収益総額は、前年同期と比較して3,043円(0.33%)増加し、91億2,730万円となりました。一方、費用総額は1億6,763万円(1.99%)減少して82億4,183万円となりました。この結果、当期の収支は、差引き8億8,548万円の純利益を計上しました。

業務実績

区 分	単位	平成24年度 下 半 期	平成23年度 下 半 期	比 較 増 減	伸び率(%)
期 末 供 給 戸 数	戸	94,425	94,293	132	0.14
期 間 販 売 量	m <sup>3</sup>	92,900,674	95,765,485	2,864,811	2.99
一 日 平 均 販 売 量	m <sup>3</sup>	510,443	523,309	12,866	2.46
ガ ス 売 上	円	8,832,317,821	8,847,976,756	15,658,935	0.18
受 注 工 事 収 益	円	133,115,618	154,826,914	21,711,296	14.02
そ の 他 収 益	円	161,870,222	94,073,305	67,796,917	72.07
総 収 益	円	9,127,303,661	9,096,876,975	30,426,686	0.33
総 費 用	円	8,241,826,847	8,409,456,102	167,629,255	1.99

販売量は、45MJ/m<sup>3</sup>に換算したものです。

文中の金額などは、万円単位で表示し、単位未満を四捨五入したため、計算が一致しない場合があります。

2 経理の状況

損益計算書

ア 下期

損 益 計 算 書

平成24年10月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
製 品 売 上	( 8,832,317,821 )	営 業 費 用	( 8,028,750,180 )
ガ ス 売 上	8,832,317,821	売 上 原 価	6,319,315,965
営 業 雑 収 益	( 137,187,846 )	供 給 販 売 費	1,510,785,903
受 注 工 事 収 益	133,115,618	一 般 管 理 費	198,648,312
そ の 他 営 業 雑 収 益	4,072,228	営 業 雑 費 用	( 166,908,358 )
営 業 外 収 益	( 157,797,994 )	受 注 工 事 費 用	166,908,358
受 取 利 息	23,224,951	営 業 外 費 用	( 41,191,134 )
雑 収 益	32,336,869	支 払 利 息	41,174,198
繰 入 金	8,275,200	雑 支 出	16,936
退職給与引当金戻入益	63,989,974	特 別 損 失	( 4,977,175 )
修繕引当金戻入益	29,971,000	固 定 資 産 売 却 損	137,770
		過 年 度 損 益 修 正 損	4,839,405
		当 期 純 利 益	( 885,476,814 )
計	9,127,303,661	計	9,127,303,661

イ 通期

損 益 計 算 書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額



製 品 売 上	( 16,247,150,604 )	営 業 費 用	( 14,678,363,530 )
ガ ス 売 上	16,247,150,604	売 上 原 価	11,694,476,236
営 業 雑 収 益	( 244,415,161 )	供 給 販 売 費	2,676,552,195
受 注 工 事 収 益	239,409,610	一 般 管 理 費	307,335,099
そ の 他 営 業 雑 収 益	5,005,551	営 業 雑 費 用	( 264,985,352 )
営 業 外 収 益	( 384,722,287 )	受 注 工 事 費 用	264,985,352
受 取 利 息	30,416,818	営 業 外 費 用	( 99,946,089 )
雑 収 益	67,496,295	支 払 利 息	85,825,502
繰 入 金	8,275,200	雑 支 出	14,120,587
退職給与引当金戻入益	63,989,974	特 別 損 失	( 4,977,175 )
修繕引当金戻入益	214,544,000	固 定 資 産 売 却 損	137,770
		過 年 度 損 益 修 正 損	4,839,405
		当 期 純 利 益	( 1,828,015,906 )
計	16,876,288,052	計	16,876,288,052

貸借対照表

貸 借 対 照 表

平成25年3月31日現在

( 単位：円 )

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	[ 12,524,743,747 ]	固 定 負 債	[ 5,522,723,227 ]
有 形 固 定 資 産	< 10,501,564,561 >	企 業 債	2,710,712,735
供 給 設 備	( 42,227,159,545 )	退 職 給 与 引 当 金	1,209,251,492
土 地	601,405,836	修 繕 引 当 金	1,602,759,000
建 物	1,172,530,329	流 動 負 債	[ 1,676,739,662 ]
構 築 物	133,951,481	買 掛 金	1,052,999,796
機 械 装 置	972,736,494	未 払 金	506,114,902
導 管	38,934,808,600	未 払 費 用	6,800,696
ガ ス メ ー タ ー	211,662,313	前 受 金	90,546,036
車 輛 運 搬 具	59,745,517	預 り 金	16,528,232
工 具 器 具 備 品	140,318,975	そ の 他 流 動 負 債	3,750,000
供給設備減価償却累計額	( 32,015,615,716 )	資 本 金	[ 15,992,334,577 ]
業 務 設 備	( 502,740,760 )	自 己 資 本 金	15,992,334,577
土 地	129,914,228	剰 余 金	[ 4,300,782,361 ]
建 物	261,664,650	資 本 剰 余 金	< 46,739,828 >
構 築 物	89,193,947	工 事 負 担 金 積 立 金	33,545,282
車 輛 運 搬 具	3,184,717	負 担 金	13,194,546
工 具 器 具 備 品	18,783,218	利 益 剰 余 金	< 4,254,042,533 >
業務設備減価償却累計額	( 265,281,091 )	減 債 積 立 金	576,026,627
建 設 仮 勘 定	( 52,561,063 )	原 価 変 動 調 整 積 立 金	950,000,000
無 形 固 定 資 産	< 943,186 >	災 害 対 策 積 立 金	900,000,000
電 話 加 入 権	711,976	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,828,015,906
預 託 金	231,210		
投 資	< 2,022,236,000 >		
投資有価証券	1,999,630,000		
そ の 他 投 資	22,606,000		
流 動 資 産	[ 14,967,836,080 ]		
現 金 ・ 預 金	10,330,569,271		
売 掛 金	1,497,293,416		
未 収 金	32,112,383		

現金・預金(大口預金)	3,000,000,000		
貯 蔵 品	104,111,010		
そ の 他 流 動 資 産	3,750,000		
計	27,492,579,827	計	27,492,579,827

#### 企業債及び一時借入金

企業債総額は、平成24年度末現在次のとおりです。

(単位：円)

借 入 先	企 業 債 未 償 還 残 高
財 務 省	1,487,693,287
地方公共団体金融機構	1,223,019,448
計	2,710,712,735

一時借入金は、平成24年度末現在ありません。

### 3 平成25年度予算の概要及び経営方針

#### 予算の概要

平成25年度の収益的収入予定額は167億9,076万円、同支出予定額は165億8,137万円です。

収入の主なものは、ガス売上164億8,524万円(年間総供給量1億7,154万 $m^3$ )、受注工事収益2億2,985万円で、支出の主なものは、ガス購入費125億8,012万円、供給販売費31億7,340万円、受注工事費2億5,124万円です。

一方、資本的収入予定額は10億3,176万円、同支出予定額は24億7,171万円です。収入の主なものは、投資9億9,983万円、支出の主なものは建設改良費10億8,420万円です。

#### 経営の方針

ガス事業においては、平成24年度で満了した「第 期大津市(ガス事業)中期経営計画」を継承する計画として、平成25年度から平成28年度までを期間とする「第 期大津市(ガス事業)中期経営計画」を策定しました。今後は、事業経営計画に基づく施策の円滑な推進を図り、供給区域内未供給地域へのガス供給を実施し、順次供給範囲の拡大を進めるとともに、都市ガスの安定供給を図るため、導管のループ化等、ガス導管網の整備を計画的に行っていきます。また、保安対策として、経年管について、耐食、耐震性に優れた導管への布設替えを実施するとともに、需要家ガス設備安全点検等を引き続き実施し、供給段階、消費段階での事故の未然防止と保安の確保に努めていきます。

経営面については、東日本大震災以降のエネルギー施策の不透明感や、工場用のガス使用の落込みなど、事業経営を取り巻く環境は、ますます厳しくなることが予想されます。今後は、社会情勢や財政状況を勘案し、随時経営計画の見直しを加えながら、積極的な需要開発と、経営の効率化に努めていきます。

## 第4 病院事業

### 1 事業の概況

平成24年度下半期における患者数は、入院患者数75,889人、外来患者数121,653人(前年同期に比べ、入院患者数で1,600人(2.1%)減少、外来患者数で2,662人(2.2%)増加)となり、当年度延患者数は、入院患者数153,734人(1日平均421人)、外来患者数242,686人(1日平均991人)となりました。

次に、当期における収支状況は、収入総額は60億3,400万円、支出総額は68億6,689万円となり、8億3,289万円の損失を生じました。

上半期を加えた当年度の収支状況については、収入総額121億849万円、支出総額123億3,617万円で、2億2,768万円の純損失となりました。

### 2 経理の状況

#### 損益計算書

損 益 計 算 書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

期 別 科 目	上 半 期 平成24.4.1から 平成24.9.30まで	下 半 期 平成24.10.1から 平成25.3.31まで	計 平成24.4.1から 平成25.3.31まで	期 別 科 目	上 半 期 平成24.4.1から 平成24.9.30まで	下 半 期 平成24.10.1から 平成25.3.31まで	計 平成24.4.1から 平成25.3.31まで
[病院事業収益]	6,074,494,931	6,034,002,415	12,108,497,346	[病院事業費用]	5,469,284,793	6,866,892,765	12,336,177,558
(医業収益)	5,433,796,667	5,362,845,856	10,796,642,523	(医業費用)	5,109,972,717	6,321,861,459	11,431,834,176
入 院 収 益	3,884,978,220	3,784,639,880	7,669,618,100	給 与 費	2,937,941,138	3,447,664,533	6,385,605,671
外 来 収 益	1,259,925,355	1,275,053,700	2,534,979,055	材 料 費	891,904,166	1,276,064,100	2,167,968,266
そ の 他 医 業 収 益	288,893,092	303,152,276	592,045,368	経 費	827,646,645	1,116,421,944	1,944,068,589
(医業外収益)	640,082,488	670,827,845	1,310,910,333	減 価 償 却 費	439,944,000	447,844,220	887,788,220
看 護 専 門 学 校 収 益	19,802,148	19,873,098	39,675,246	資 産 減 耗 費	0	17,228,256	17,228,256
受 取 利 息 配 当 金	76,034	94,482	170,516	研 究 研 修 費	12,536,768	16,638,406	29,175,174
他 会 計 負 担 金	354,749,000	354,369,000	709,118,000	(医業外費用)	315,773,401	520,815,928	836,589,329
他 会 計 補 助 金	169,896,000	162,922,000	332,818,000	看 護 専 門 学 校 費	70,530,587	73,441,424	143,972,011
補 助 金	0	21,272,000	21,272,000	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	181,058,371	175,927,156	356,985,527
託 児 所 収 益	1,937,434	3,081,910	5,019,344	託 児 所 費	7,565,200	11,904,223	19,469,423
訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 収 益	43,228,611	38,256,501	81,485,112	訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 費	27,457,587	30,049,826	57,507,413
そ の 他 医 業 外 収 益	50,393,261	70,958,854	121,352,115	繰 延 勘 定 償 却	28,554,000	28,676,255	57,230,255
(特別利益)	615,776	328,714	944,490	雑 損 失	607,656	165,567	773,223
固 定 資 産 売 却 益	0	0	0	雑 支 出	0	200,651,477	200,651,477
過 年 度 損 益 修 正 益	615,776	328,714	944,490	(特別損失)	43,538,675	24,215,378	67,754,053
そ の 他 特 別 利 益	0	0	0	固 定 資 産 売 却 損	15,213	53,393	68,606
				過 年 度 損 益 修 正 損	43,523,462	24,161,985	67,685,447
				[当期純利益]	605,210,138	832,890,350	227,680,212
計	6,074,494,931	6,034,002,415	12,108,497,346	計	6,074,494,931	6,034,002,415	12,108,497,346

## 貸借対照表

## 貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	17,395,914,305	流 動 負 債	1,176,861,472
土 地	6,033,388,819	未 払 金	1,015,541,729
建 物	22,420,751,576	未 払 費 用	106,678,884
建物減価償却累計額	12,588,206,350	そ の 他 流 動 負 債	54,640,859
構 築 物	174,146,726	資 本 金	30,163,904,803
構築物減価償却累計額	81,400,807	自 己 資 本 金	14,607,497,234
器 械 備 品	4,225,012,863	借 入 資 本 金	15,556,407,569
器械備品減価償却累計額	2,794,193,676	剰 余 金	10,570,348,504
その他有形固定資産	5,250,000	資 本 剰 余 金	1,761,547,784
電 話 加 入 権	1,165,154	利 益 剰 余 金	12,331,896,288
流 動 資 産	2,842,137,086	当 期 末 利 益 金	227,680,212
現 金 ・ 預 金	1,016,247,144		
未 収 金	1,723,055,041		
貯 蔵 品	95,357,749		
その他流動資産	7,477,152		
繰 延 勘 定	304,686,168		
控除対象外消費税額	304,686,168		
計	20,542,737,559	計	20,542,737,559

## 3 平成25年度予算の概要及び事業の経営方針

平成25年度の収益的収入及び支出については、収入予定額が123億2,660万円、支出予定額が124億541万円です。

収入の主なものは、入院収益79億3,066万円、外来収益25億2,174万円です。一方、支出の主なものは、職員給与費64億4,472万円、薬品等材料費22億4,095万円です。

また、資本金的収入及び支出については、収入予定額が24億239万円、支出予定額は27億6,342万円です。

収入の主なものは、企業債15億6,240万円、一般会計出資金7億2,198万円です。一方、支出の主なものは、電子カルテ・オーダリングシステム整備事業、放射線治療室整備事業等に係る建設改良費16億8,040万円、企業債償還金10億8,302万円です。

次に、業務量については、入院患者1日平均428人及び外来患者1日平均975人の診療を予定しております。

市民病院においては、昨年度からスタートさせた大津市民病院経営計画を着実に推進し、「つねに良質で、清潔で、安全な医療を行います」という病院理念の下、「連携」と「信頼」を基盤として、全職員が「患者や家族の気持ちを感じ取り行動していく」という自己変容の心構えを持ち、医療の実践に地に足を付けて取り組んでまいります。

## 第5 介護老人保健施設事業

## 1 事業の概況

平成24年度下半期における短期入所を含む入所者数は17,413人で、通所者数は1,723人であり、当年度の

短期入所を含む入所者数は34,742人(1日平均95.2人)、通所者数は3,656人(1日平均14.9人)となりました。

前年度に比べると、入所者数は下半期で244人の増加となり、年間では278人の増加となりました。一方、通所者数は下半期で268人の減少となり、年間では427人の減少となりました。

次に、当期における収支状況については、収入総額3億689万円、支出総額3億3,048万円で2,359万円の損失となり、上半期を加えた当年度の収支状況は、収入総額6億1,717万円、支出総額6億278万円で1,439万円の純利益となりました。

なお、資金の不足の事業規模に対する比率を示す資金不足比率は0%以下で、資金不足は生じておりませんが、依然厳しい経営状況であります。

## 2 経理の状況

### 損益計算書

損 益 計 算 書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで  
(単位：円)

収 入				支 出			
期 別 科 目	上 半 期 平成24.4.1から 平成24.9.30まで	下 半 期 平成24.10.1から 平成25.3.31まで	計 平成24.4.1から 平成25.3.31まで	期 別 科 目	上 半 期 平成24.4.1から 平成24.9.30まで	下 半 期 平成24.10.1から 平成25.3.31まで	計 平成24.4.1から 平成25.3.31まで
(施設運営事業収益)	(231,904,602)	(229,592,525)	(461,497,127)	(施設運営事業費用)	(251,000,249)	(309,397,229)	(560,397,478)
介 護 報 酬 収 益	203,593,223	200,904,805	404,498,028	給 与 費	183,807,854	199,897,437	383,705,291
施 設 利 用 料 収 益	27,598,682	27,901,297	55,499,979	材 料 費	17,282,046	30,946,616	48,228,662
その他施設運営事業収益	712,697	786,423	1,499,120	経 費	17,926,160	33,655,981	51,582,141
(施設運営事業外収益)	(78,315,999)	(77,292,085)	(155,608,084)	委 託 費	19,860,891	32,708,677	52,569,568
受 取 利 息 配 当 金	7,798	7,313	15,111	研 修 費	63,052	128,263	191,315
他 会 計 負 担 金	67,318,000	69,153,000	136,471,000	減 価 償 却 費	12,060,246	12,060,255	24,120,501
補 助 金	944,482	0	944,482	(施設運営事業外費用)	(21,280,951)	(20,707,248)	(41,988,199)
老人介護支援センター事業収益	9,161,207	6,502,065	15,663,272	支払利息及び企業債取扱諸費	14,251,268	13,853,649	28,104,917
その他施設運営事業外収益	884,512	1,629,707	2,514,219	老人介護支援センター事業費	7,029,683	6,853,599	13,883,282
(特別利益)	(50,004)	(11,886)	(61,890)	(特別損失)	(10,514)	(379,792)	(390,306)
過年度損益修正益	50,004	11,886	61,890	過年度損益修正損	10,514	379,792	390,306
				[当期純利益]	[37,978,891]	[23,587,773]	[14,391,118]
計	310,270,605	306,896,496	617,167,101	計	310,270,605	306,896,496	617,167,101

貸借対照表

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	( 1,213,777,972 )	固 定 負 債	( 7,000,000 )
土 地	643,950,000	退職給与引当金	0
建 物	1,342,825,550	修繕引当金	7,000,000
建物減価償却累計額	776,612,499	流 動 負 債	( 51,126,265 )
医療用器械備品	3,671,287	一時借入金	22,000,000
医療用器械備品減価償却累計額	3,487,722	未 払 金	19,110,195
車 両	8,614,346	未 払 費 用	9,843,604
車両減価償却累計額	8,183,628	その他流動負債	172,466
その他器械備品	18,183,375	資 本 金	( 1,666,296,662 )
その他器械備品減価償却累計額	15,619,537	自 己 資 本 金	847,707,663
電 話 加 入 権	436,800	借 入 資 本 金	818,588,999
流 動 資 産	( 79,765,718 )	剰 余 金	( 430,879,237 )
現 金 ・ 預 金	7,793,454	資 本 剰 余 金	2,416,023
施設運営事業未収金	70,414,609	利 益 剰 余 金	433,295,260
施設運営事業外未収金	1,557,655	当 期 未 純 利 益	( 14,391,118 )
計	1,293,543,690	計	1,293,543,690

3 平成25年度予算の概要及び経営方針

平成25年度の収益的収入及び支出の予定額は、ともに6億5,455万円であります。

収入の主なものは、介護報酬収益4億673万円であり、支出の主なものは、給与費4億2,314万円でありま

す。  
また、資本的収入の予定額は、5,174万円で、主なものは一般会計からの繰入金であり、資本的支出の予定額は、6,972万円で、企業債元金償還金と会計システム改修費であります。

次に業務予定量については、短期入所者を含む入所者は年間34,310人、通所者は4,196人であります。

平成24年度は、入所者数は過去最高となりましたが、通所者数の減少と介護報酬改定により収益は減少しました。依然として今後も利用者の要介護度の重度化による介護負担の増加、施設の経年劣化、職員の高齢化に伴う人件費の増加等経営環境は一層厳しさを増します。

こうした状況の中、引き続き安全で安心な介護サービスの提供に努めるとともに、収入の確保と経費の節減など効率的な運営に努めてまいります。